

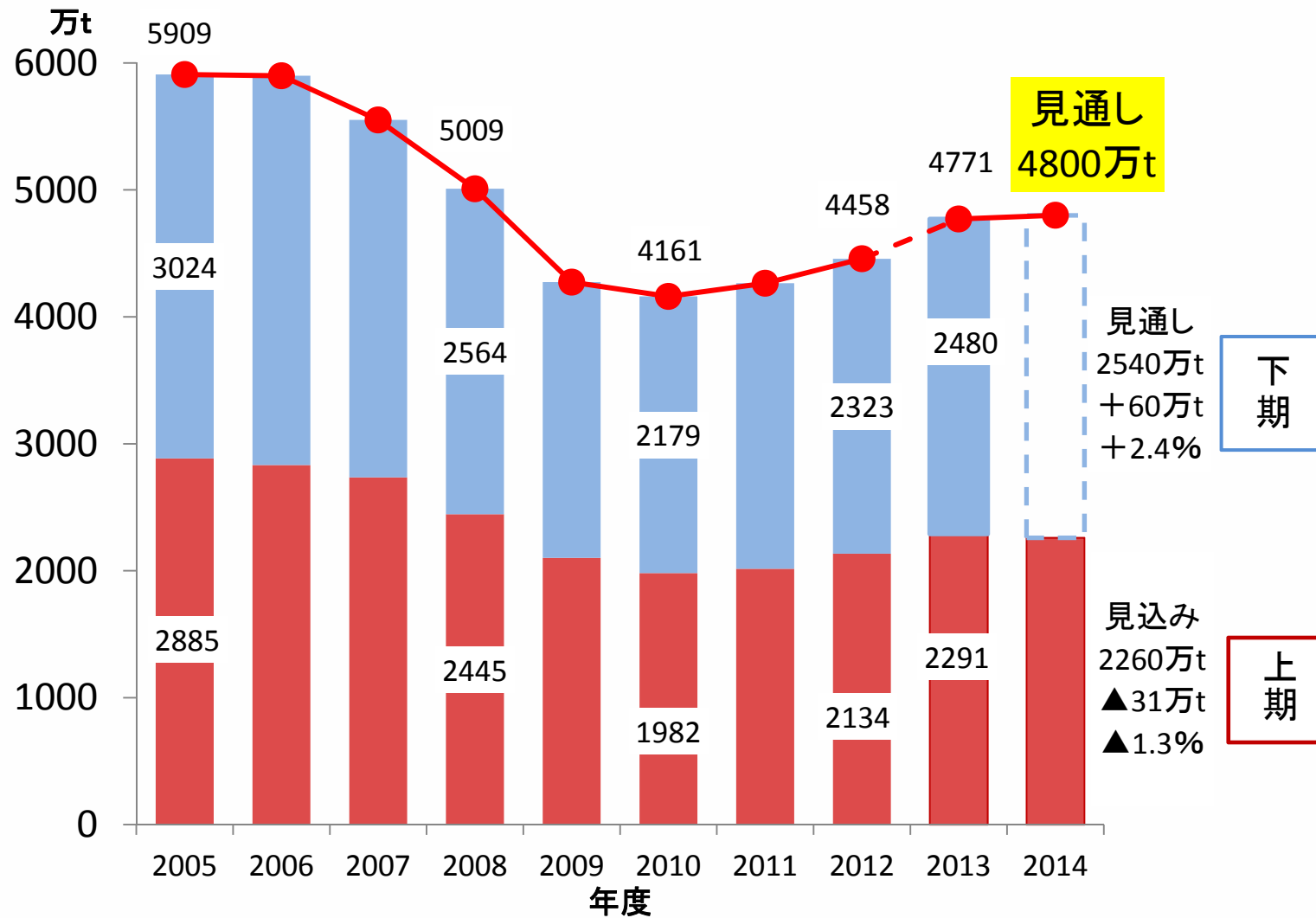
## 最近の需給動向について

2014年10月23日 重工業研究会

1. 国内需要の推移
2. 2014年度上期販売の背景
3. セメント供給体制の強化
4. 中期的なセメント需要

流通委員会 委員長 藤末 亮

# 1. 国内需要の推移



## 2. 2014年度上期販売の背景

| 地区        | 実績(万t)       | 構成比(%) | 伸び率(%)      | 主な背景           |
|-----------|--------------|--------|-------------|----------------|
| 北海道       | 116          | 5.2    | 0.2         | 北海道新幹線関連工事堅調   |
| 東北        | 230          | 10.3   | ▲2.9        | 復興工事端境期        |
| 関東一区      | 514          | 23.0   | ▲2.6        | 民間工事端境期        |
| 関東二区      | 196          | 8.8    | 2.4         | 圏央道、工場など民間工事堅調 |
| 北陸        | 101          | 4.5    | ▲10.2       | 北陸新幹線関連工事ほぼ終了  |
| 東海        | 247          | 11.1   | 4.7         | 民間工事堅調         |
| 近畿        | 316          | 14.1   | 3.7         | 民間工事堅調         |
| 四国        | 83           | 3.7    | 1.2         | 道路などの公共工事堅調    |
| 中国        | 133          | 5.9    | ▲3.7        | ダムなどの公共工事終了    |
| 九州        | 254          | 11.3   | ▲4.8        | 災害復旧工事はほぼ終了    |
| 沖縄        | 45           | 2.0    | 17.1        | 各所で公共・民間工事堅調   |
| 計         | 2,235        | 100.0  | ▲0.7        |                |
| 内需(含輸入)見込 | <b>2,260</b> |        | <b>▲1.3</b> |                |

### 3. セメント供給体制の強化

#### 生産

- (1)フル生産
- (2)休止キルンの再稼働
- (3)キルン定期修繕期間の短縮と集中
- (4)輸出向けを国内出荷に振り向け



### 3. セメント供給体制の強化

#### 物 流

##### (1) タンカー

###### ● 新造船

2013年度中: 6隻・積載量30,500t

2014年度中: 7隻・積載量27,300t

2015年度中: 6隻・積載量34,500t

###### ● 廃船時期の先延ばし

##### (2) SS

###### ● 夜間・休日出荷の実施

● 被災地での休止SSの復活・出荷能力の増加・指定品種への対応

##### (3) バラトラック

● 被災地**110台増車**(新車、域外応援等)

2011/4: 193台 ⇒ **2013/4: 303台**



## 4. 中期的なセメント需要

### プラス要因

- 復興需要は2～3年がピーク
- 国土強靱化による全国的な防災・減災投資が実施
- 成長戦略による民間投資が活発化
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え首都圏で建設投資が集中

### マイナス要因

- 本格的な景気回復後に財政再建の必要から、公共事業費が削減される懸念